#### 小国町立小国中学校 学校だより





令和7年 | 0月 | 7日(金)発行 第20号 文責:校長 横澤 聡一

# 生徒指導研修会を開催しました!!





10月10日(金)、全校生を対象に生徒指導研修会を行いました。以前から定期的に本校においでいただいているスクールカウンセラーの齊藤 幸恵先生を講師にお招きし、「コミュニケーションの取り方」についてお話しいただきました。「ことばでつながろう」というテーマで、「気持ちの言いかえ練習」や「知らない人との会話スタート練習」などを実際に体験しました。また、人との関係をよくするには、自分の気持ちを知り(メタ認知)、その気持ちを相手に伝える(社会的スキル)、そして関係を整える(情動調整)、この3つの力がうまく働いていることが大切であることを教えていただきました。学校は社会に出る前に、人間関係を学ぶ大切な場所です。みんなで練習していきましょう!!





### New Qトレ(Quarter Training)開始!!

手本です! 田真於さんと手 関東委員長の岩



長年行っていた清掃時のQトレ【quarter training ⇒4分の1トレーニング⇒15分間トレーニング】を清掃時間の見直しを行ったため、水曜日の朝の時間に全校生一斉に行います。2学期初めから行う予定でしたが、熱中症予防の観点から、8日(水)からの開始となりまし



## 学校保健委員会を開催しました

10月9日(木)に学校保健委員会を実施しました。この委員会は、子ども達が生涯を通して健康で安全な生活を送ることができる力を身につけるため、学校における、主に児童・生徒の健康の問題を研究協議し、健康つくりを推進する組織です。学校医、学校歯科医、薬剤師の先生方においでいただき、本



校の「健康診断の結果」や「生活リズムの取り組み結果」についてご指導とご助言をいただきました。また、今年度は、県家庭教育アドバイザーの小松ひろみさんを講師にお招きし、「コミュニケーションと思春期の心の健康〜関わりや伝え方を考える〜」をテーマにお話ししていただきました。お話の中で、メディアが脳に与える影響や、思春期の「心の健康」等について、ロールプレイを取り入れながら、わかりやすく楽しくたくさんのことを教えていただきました。

#### 親として大切にしたいこと

- ① どの子にも どの大人にも 地域の人にも 大人として公平に (普段の会話から 子育ての情報やヒントを得ることが多い)
- ② 人間は人との関係で傷つき 人との関係で修復されていく生きもの
- ③ 多くの失敗やハプニングから学びたくましい力を 切り替えが大切
- ④ 相談できる人を見つけ 人の力を借りる
- ⑤ 明るく大らかに生きていく姿を見せながら 寄り添って (子どもを信じて 短いことばでアドバイスを)









10月9日(木)に、今年度より教員になった先生方を対象とした置賜地区全体の初任者研修会が行われ、本校の鈴木優太教諭が2年2組で国語の授業を行いました。

当日は、12名の初任者の先生方が本校に来校し、古典の授業を参観しました。2年2組の生徒の皆さんは、最初は緊張していましたが、徐々に普段の姿に戻り、とてもいい雰囲気で授業を受けており、自分の考えなどもしっかり発表する姿が見られました。優太先生は、この日に向けて、先輩の先生の授業を見て様々なことを学んだり、どのように授業を進めれば、よりわかりやすい授業になるか

等を毎日遅くまで教材研究を行っていました。参観者からは、「指示・発問が適切にできていた。」、「丁寧に一人一人に寄り添った指導だった。」、「しっかりと自分で考える時間を確保できていた。」等、たくさんのことを褒めていただきました。生徒の皆さんの頑張りもあり、優太先生にとって、とてもいい時間を過ごすことができたようです。

### 完成が楽しみです!

今、建設中の小国町次期総合センター(仮称)の様子です。毎日、 多くの方々が建設に関わってくださっています。また、見たこともない 大きなクレーン車や重機が毎日のように稼働しています!!校長 は、毎日、魅入ってしまっています…









【6月12日】 【7月15日】 【8月22日】 【9月26日】